

模型制作

これまでのことを踏まえ模型を制作する。

柱の回転を①と④を時計回り、②と③を反時計回りとし、ピン接合とする。また、梁を用いて、柱に鉛直荷重を伝える。こうして制作した模型は水平力に抵抗できる構造となる。

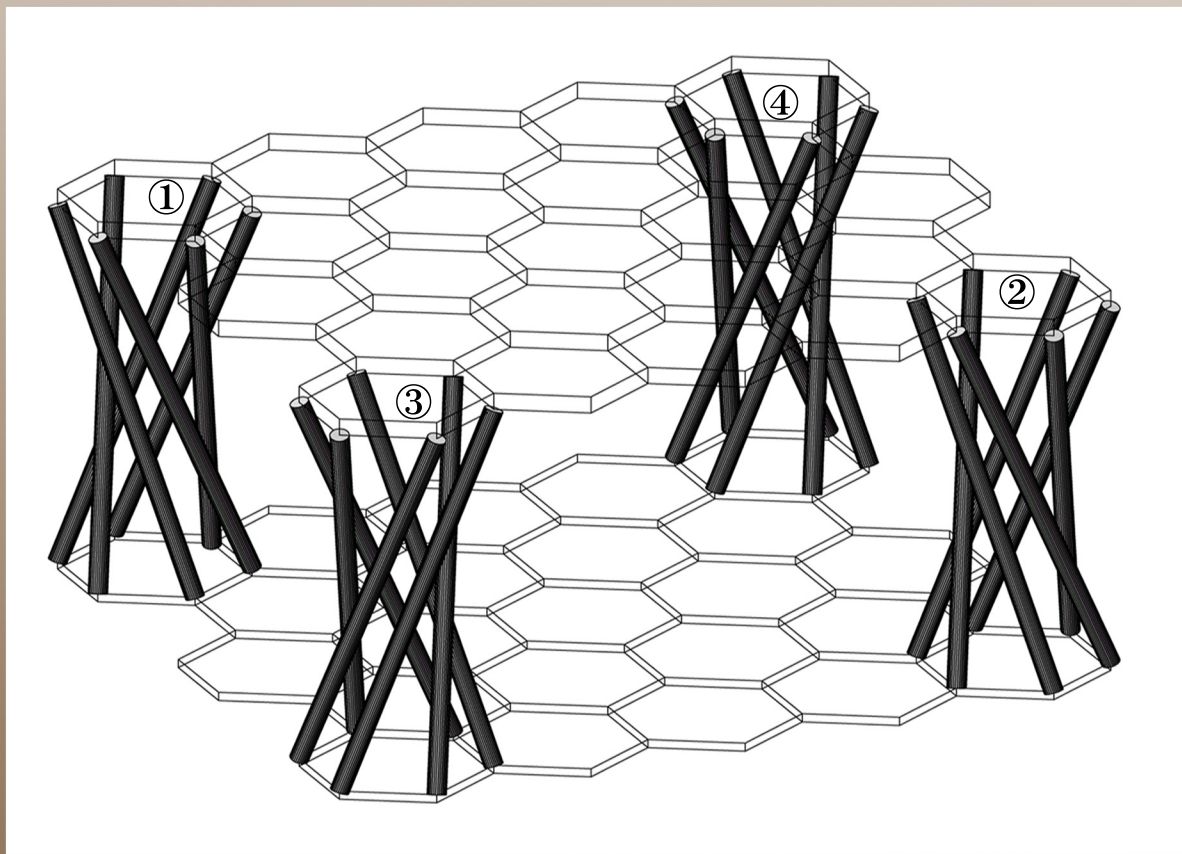


図 11

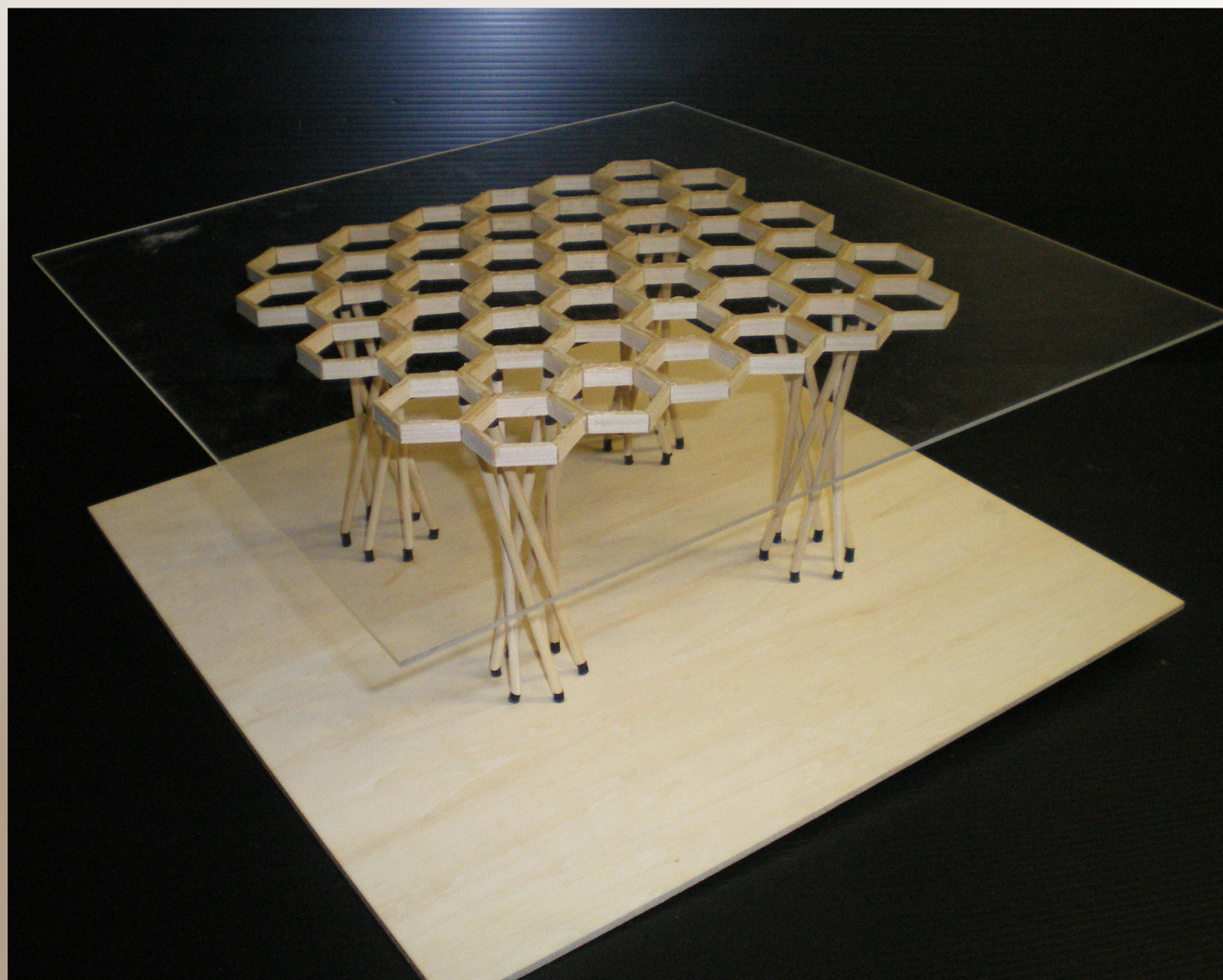


図 13.a

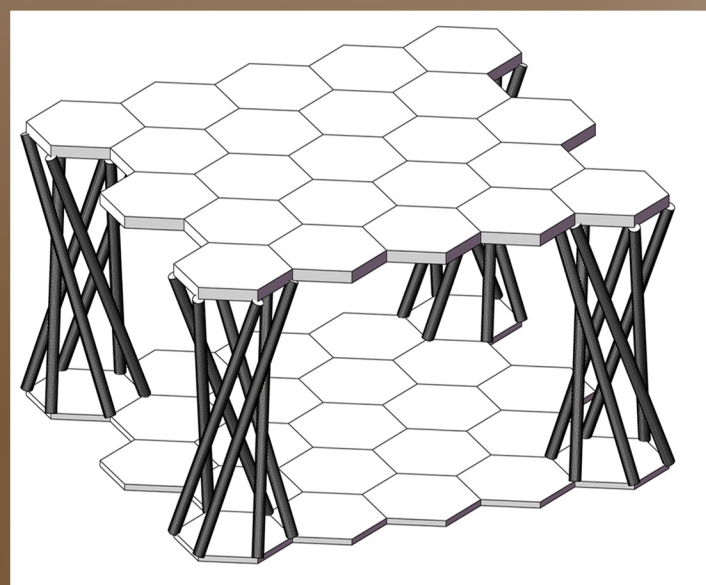


図 12

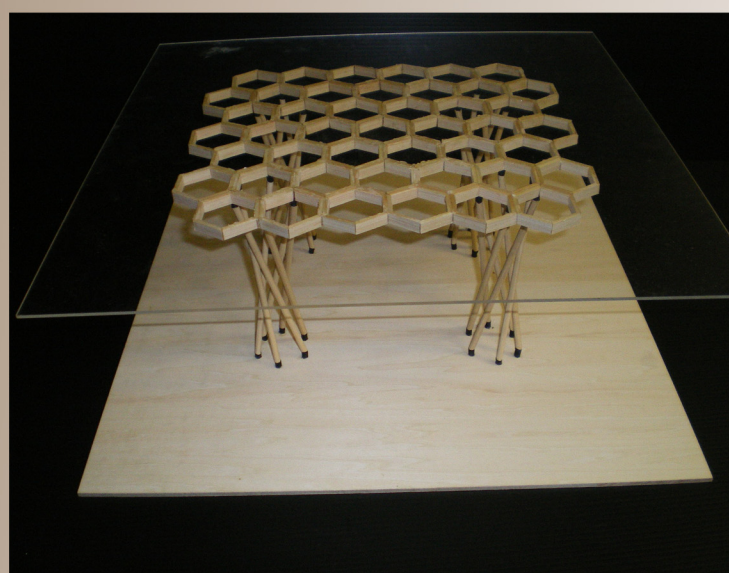


図 13.b

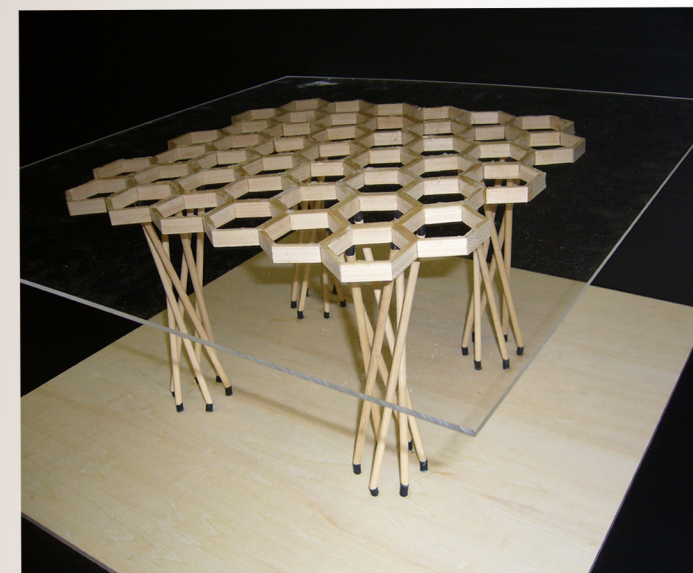


図 13.c